

葛飾区基本構想の構成イメージ

新基本構想の検討の方向性の記載から作成した基本構想の構成イメージ。項目・記載内容等については、新基本構想（中間のまとめ案）に向けて加筆・修正していく。

第 1 章 基本構想の基本的な考え方

1 基本構想の役割

基本構想は、本区の置かれている自然的、歴史的、社会的な諸条件を考慮し、長期的展望に立って将来における望ましい姿を描き、それを実現するための基本的な方向を示すものです。

また、基本構想は、まちづくりに当たって、葛飾区の地域にかかわるものすべてが協力してその実現に努めるべき目標であり、本区の計画的行政運営の指針としての役割はもちろん、区民、国、都等が活動を行うに際して尊重すべき指針としての役割をもつものです。

2 基本構想の前提

検討中（区民の定義・将来人口等の記述を予定）

第2章 基本構想の理念

次の3点を区政運営の根本を貫く考え方とし、基本構想の理念とします。

1 人権・平和・多様性の尊重

全ての人々は、平和な社会の中で、安全で健康な生活を営み、個性を尊重され、誰もが持てる能力を十分に発揮し、その人らしい人生を全うする自由と平等を保障されなければなりません。

そのために、全ての人々が、平和を尊び、多様性の尊重が個人にとっても組織や社会にとっても能力の発揮や価値の創造において重要であることを認識し、互いの人権と個性を尊重し、協力し合い、支え合う、多様な可能性が開花する豊かな地域社会を構築します。

2 区民との協働

豊かな地域社会の構築には、多様な主体が互いの相互理解と方向性の共有を図り、共に取り組んで行かなければなりません。

区民や事業者、団体など地域の様々な主体が、それぞれの特性を生かしながら協働してまちづくりを進めることで、地域の人々の発意や活力に満ちた地域社会を構築します。

3 持続的な発展

本区が将来にわたって繁栄していくためには、成長と成熟とが調和した真に豊かな地域社会を構築していかなければなりません。

あらゆる世代にとって魅力あふれるまちづくりを進めながら人口総数や年齢構成のバランスを維持しつつ、生涯を通じて住み慣れた地域で安全・安心に幸せに暮らし続けられ、様々な場面でいきいきと活躍できる環境づくりを進めて地域社会の一層の活性化を図るとともに、人と自然が共生できる環境にやさしいまちづくりを進めることで、いつまでも持続的に発展できる地域社会を構築します。

第3章 基本構想の将来像

今後、本区がまちづくりを進めるに当たっての長期的な目標である将来像を次のとおり定めます。

区民とつくる、水と緑ゆたかな心ふれあう住みよいまち

第4章 基本的な方向性（作成イメージ）

次の5点を基本的な方向性として定め、将来像の実現に向けた政策・施策の推進に努めます。

資料2の【基本構想に描く長期的な方向性】を基に、基本構想第4章の「基本的な方向性」の内容を作成します。

今後、本日のご意見を踏まえて、全体的に内容を整理します。また、各基本的な方向性ごとに前文を記載します。

1 いつまでもいきいきと幸せに暮らせる、安全・安心なまち

前文（検討中）

- 密集市街地の整備、不燃化建築物への建替え、浸水に対応できる市街地の形成などを促進するとともに、日頃から区民・事業者・防災関係機関等が連携し合って災害に備える強固な防災体制を築くことで、災害時の被害を最小限に食い止め、安全に、安心して暮らせるまちをつくります。
- 防犯教育や防犯の啓発によって、誰もが「自分の身は自分で守る」という防犯意識を持ち、地域住民が一体となった防犯活動や最新の技術を活用した防犯ツールを広く展開することで、犯罪のない安全・安心なまちをつくります。
- 全世代を対象とした消費者教育に取り組み、多くの区民が、賢く、自立した消費者として、安心して生活できるまちをつくります。
- 震災や水害などの防災への備えを進めるとともに、多様な主体が協働しながら、事前復興の視点を取り入れたまちづくりを進めます。
- 良質な住宅や安全で快適な住環境を整備し、多様な世代が安心して暮らし続けることができるまちをつくります。

- 区民の健康への意識を高めながら、区民一人ひとりが、それぞれの年代に合わせて主体的にこころとからだの健康づくりに取り組める環境を整備し、生涯にわたり健康に安心して暮らせるまちをつくります。
- 疾病の早期発見、治療、リハビリから在宅医療に至るまで、必要な時に必要な医療や介護を受けられる体制を確立し、生涯を通じて、住み慣れた地域で支え合いながら暮らし続けられるまちをつくります。
- 感染症の拡大予防や食品・医療の安全・安心に係る体制を確立するとともに、衛生的で快適な生活を送れるまちをつくります。
- 妊娠・出産、子育てに係る切れ目ない支援体制を整備し、安心して子どもを産み育てられるまちをつくります。
- 区、区民、地域団体等が協働して、地域で支援を必要としている人や家族を包括的に支えることができる体制を確立し、誰もが住み慣れた地域で、支え合いながら、安心して自分らしい生活を送ることができるまちをつくります。
- 高齢者が自分らしくいきいきと過ごすことができる環境をつくとともに、介護が必要となっても、住み慣れた地域の中で見守られ、互いに支え合いながら、安心して暮らせるまちをつくります。
- 発達の違いや障害のある方が、一人ひとりの状況に応じ、ライフステージに応じた適切な支援を受け、住み慣れた地域で安心してその人らしく生活できるまちをつくります。
- 障害のある方が、自らの可能性を十分に発揮しながら社会参加でき、障害のある方もない方も、共に働き、共に生活し続けることができるまちをつくります。
- 生活に困窮する区民が地域社会とのかかわりを持ち、生活の安定と向上を図り、持てる能力を十分に発揮し、その人らしい人生を全うできる「葛飾」を実現します。
- 経済的な困難を抱える子どもが将来の進路選択の幅を広げ、自立した生活を送ることができるまちをつくります。

2 人や自然にやさしく、誰もが快適に暮らせる美しいまち

前文（検討中）

- あらゆる差別や偏見がなく、全ての人の人権が尊重され、一人ひとりが持てる個性と能力を発揮してその人らしい人生を生きられる環境を整備し、誰もが互いの個性や違いを認め合い、共に支え生きる、多様性が尊重されるまちをつくります。
- 戦争犠牲者の冥福と世界の恒久平和を祈念し、世界平和や核兵器廃絶に向けた区民の意識の高い、平和を尊ぶまちをつくります。
- 一人ひとりが思いやりの心を持って主体的に行動するとともに、誰もが自由に移動し、活動し、参画し、自己選択・自己決定することができる、ユニバーサルデザインに貫かれたまちを実現します。
- 計画的な土地利用を図りながら、地域が主体となってそれぞれの地域の特性を活かした街づくりを進めることで、地域の人々の発意や活力に満ちた持続可能なまちづくりを進めます。
- 良質な住宅や安全で快適な住環境を整備し、多様な世代が安心して暮らし続けることができるまちをつくります。
- 道路の新設・拡幅や無電柱化の推進等による安全で利便性の高い道路ネットワークを計画的に整備・保全していきます。また、道路と鉄道の連続立体交差化に伴う踏切の除却により、渋滞を解消し交通の円滑化を図ります。
- 自転車や歩行者の快適な交通環境の整備や区民の交通安全に対する意識の醸成を図り、子どもから高齢者まで誰もが安全・安心できるまちづくりを目指します。
- 新金貨物線の旅客化をはじめとする鉄道網の整備やバス交通の充実を進めるとともに、技術革新を取り入れながら誰もが安心して移動できる環境を整備することで、地域の活性化を図り、持続可能なまちをつくります。
- 人々が気軽に集い、憩えるオープンスペースとして、また、災害時の避難場所など誰もが安全で快適に活動できる拠点として身近な公園を整備・保全していくとと

もに、河川に囲まれた地形や自然あふれる公園などの貴重な環境を次世代へつなぎ、区民が豊かな水環境や生態系に親しみ、楽しめるまちをつくります。

- 区民や団体、事業者、国や関係自治体等と連携・協働しながら、自然環境を保全しつつ、まちの美化活動に取り組むとともに、まちを豊かな緑とたくさんの花で彩ることで、にぎわいのある美しい都市環境を創造します。
- 技術革新の積極的な活用によりエネルギー利用の効率化を推し進めて脱炭素社会を実現するとともに、プラスチックの排出抑制等のごみの減量や資源化を促進することにより循環型社会を実現し、人と地球にやさしい持続可能なまちをつくります。

3 下町人情と多彩な文化が織りなす、笑顔とにぎわいあふれるまち

前文（検討中）

- 区内の優れた製品・技術を次世代へ継承しつつ安定した経営を図るための支援体制を整備するとともに、老若男女誰もが創業しやすい環境づくりや企業間の連携を図る体制を整備することで、最先端の技術をもった優良企業が次々と生まれ、国内外で活躍しながら区内産業を牽引していく、活力ある豊かなまちをつくりまします。
- 日頃から多くの人でにぎわう便利で魅力的な商店や、様々な機能を持つ都市農地などの本区の産業によって、豊かな区民生活を営めるまちをつくりまします。また、若者や高齢者、女性、外国人など誰もがそれぞれの個性や特性を活かしながら働き、活動できる環境を整備し、区民皆が生涯元気に活躍できるまちをつくりまします。
- 区民、事業者、区が一体となって、本区の歴史的・文化的資源などの魅力を発掘し、磨き上げ、国内外に発信することにより、観光誘客につなげ、商店街や伝統産業などの地域産業全体の活性化を図ります。
- 本区に訪れる多くの来訪者へのおもてなしの心による交流などが、来訪者の「再び訪れたい」という想いや、区民一人ひとりの「葛飾区に住み続けたい」という想いを育てていく、心温まる観光のまちをつくりまします。
- 自治町会活動をはじめとする様々な地域活動に、あらゆる年代の区民がそれぞれの状況に応じた形で主体的に参加し、顔の見える関係をつくることで、多様な団体と区民が協働して地域の課題を解決できる、住みよいまちをつくりまします。
- 身近な地域で観る・聴く・参加することのできる文化・芸術活動を活発に展開するとともに、区民による主体的・創造的な文化・芸術活動が人と人とを結びつけ、葛飾らしさのある豊かな地域文化を育むまちをつくりまします。
- 区内の文化財を保護し、それを活用する活動を広げながら、区民が葛飾区の歴史や文化を理解し、郷土葛飾を愛する心を育みます。
- それぞれの国の文化や習慣の違いを理解し合い、日本人にとっても外国人にとっても暮らしやすく、ともに生きていくことのできるまちを創造するとともに、友好都市等との交流を深めながら、世界に開かれたまちをつくりまします。

4 子どもが元気に育ち、誰もが生涯にわたって成長し活躍できるまち

前文（検討中）

- 妊娠・出産、子育てに係る切れ目ない支援を行うとともに、多様な保育需要にあわせた質の高い保育サービスを提供することで、誰もが安心して子育てでき、子どもが元気に育つ「葛飾」を実現します。
- 妊娠・出産、子育てに係る切れ目ない支援体制を整備し、安心して子どもを産み育てられるまちをつくります。
- 子どもを守り、子どもの最善の利益を確保できるように、また困難を抱える子ども・若者に支援が届くように、地域全体で家庭や子どもを見守り、支えるまちをつくります。
- 乳幼児期から青年期に至るまでの一貫した教育支援体制や、地域とつながりをもった良質で多様な教育環境を充実することで、子どもたちが葛飾に住む誇りと自信を胸に、自らの夢や希望を実現しつつ、地域の担い手としても活躍し続けられるまちをつくります。
- 明日の葛飾を担う子どもたちが、変化の激しい社会でたくましく活躍して自らの夢や希望を実現できるよう、グローバル社会を生き抜く国際感覚、深い学びの中で培われる学力、豊かな人間性と人格、スポーツに親しみながら健康に生きる資質を育むことで、「知・徳・体」の調和のとれた「人間力」を養う、質の高い教育を受けられるまちをつくります。
- 学校生活上の困難を有する児童・生徒の状況に応じた支援・指導体制を整備することで、全ての児童・生徒が楽しく充実した学校生活を送り、安心して教育を受けられるまちをつくります。
- 学校・家庭・地域・関係機関が連携し、子どもの多様な体験や世代間を超えた交流を充実させることで、社会全体で子どもの成長や自立を支えると同時に、青少年が地域活動に参画し、地域に暮らす一員として健全に成長できるまちをつくります。
- 学びの出発点である家庭の教育力向上を支援し、子どもがよりよく生きていくための礎となる基本的な生活習慣や基礎的な社会ルールを身に付けることで、子ども

が健全に成長できるまちをつくります。

- 生涯にわたって自己の個性と能力を最大限に発揮し、誰もがいきいきと活動できるよう、区民のライフステージに応じた多様な学びの場や機会を充実させるとともに、学んだ内容を地域に活かす学びの循環を促進して、深い絆で紡がれた活力ある地域コミュニティを築きます。
- 地域の人が集い、学び、交流し、個人や地域の課題解決や様々な活動に取り組むことができる知的創造活動の拠点としての図書館を充実させるとともに、誰もが快適に図書サービスを利用できる環境を整備し、区民が心豊かにいきいきと暮らせるまちをつくります。
- いつでも、どこでも、だれでも、いつまでも、区民一人ひとりの体力や年齢、技術、興味、目的に応じて、安全・安心にスポーツに親しめる環境を充実し、スポーツを通じた区民同士の交流を深めつつ、健康なところとからだや生きがいを育めるまちをつくります。